

直木賞受賞作『塞王の楯』  
文庫化記念

# 『塞王の楯』 ゆかりの大津 スタンプラリー

《第1期》2024.6/20(木)・8/31(土)

《第2期》2024.9/1(日)・11/30(土)

# 塞王の楯 をめぐる

今村翔吾著



大津  
限定

画/森田舞

びわ湖大津観光協会

©SHIRO KOMATSU

関連イベント紹介 大津市歴史博物館や市内各所で関連イベントが催されます!!



大津市歴史博物館で開催のイベント 記念講演会・関連講座は事前申込制。  
応募者多数の場合抽選になります。  
ギャラリートークは申込不要です。

### 第94回企画展「京極高次」開催!

近江の名門京極氏出身の京極高次。大津城の戦いで活躍したことは有名です。  
本展は大津にゆかりの深い京極高次を本格的に扱う展覧会です。  
会期 令和6年7月20日(土)～9月1日(日)  
時間 9:00～17:00 休館日 月曜日(8/12除く)、8/8午後、8/13

観覧料  
一般 800円  
高大生 400円  
小中生 200円  
※各種割引あり



丸亀市指定文化財 絹本着色 京極高次像(江戸時代 丸亀市立資料館蔵)

### 記念講演会 定員 100人 参加料 500円

- 7月28日(日)「高次以前の京極氏  
～鎌倉期始祖から戦国期まで～」  
太田浩司氏(長浜市曳山博物館館長)
- 8月17日(土)「高次の後継者・京極忠高  
～近江・若狭・出雲～」  
西島太郎氏(追手門学院大学教授)
- 8月24日(土)「京極高次をめぐる女性たち」  
福田千鶴氏(九州大学教授)

### 関連講座 定員 100人 参加料 500円

- 8月9日(金)「京極高次の手紙を読む」  
五十嵐正也(当館学芸員)

### ギャラリートーク 定員なし 当日有効の企画展観覧券が必要

- 8月1日(木)・22日(木)・29日(木)



観光協会主催のイベント  
お問い合わせ びわ湖大津観光協会 / 077-528-2772



### 特別企画ツアー 定員 10名(最少催行人員2名) 旅行代金 2,500円

大津城ゆかりの地を歩く【歩行距離/約4.5km】  
～幻の水城と城下町をたずねて～  
市街地に残る大津城の史跡やゆかりの地、本丸跡や堀跡などを地元ガイドのご案内します。大津城の足跡と共に城下町から宿場町へと変わった「大津宿(大津百町)」の歴史や文化にも触れるツアーです。  
JR大津駅～犬塚の櫓～近松寺(長等山から旧城下町を眺望)～北国街道～北国橋(外堀跡)～川口公園(中堀跡)～三井寺力餅本家(休憩)～「大津城跡」石碑(本丸跡)～「大津城の石垣」石碑(外堀跡)～外堀石垣跡～大津祭曳山展示館(見学)～旧東海道～天孫神社(豊臣秀吉が築城時に修復)～JR大津駅【所要時間/約2時間45分】  
期間 毎週火～日曜日  
9:30-12:15 / 13:30-16:15  
旅行代金に含まれるもの  
記念品代、入館料、飲食代、ガイド諸経費等  
滋賀県知事登録旅行業第2-243号 (公社)びわ湖大津観光協会



ハッシュタグをつけて投稿して『塞王の楯』でつながろう!

#塞王の楯大津  
#塞王の楯で盛り上がろう  
#塞王の楯好きな人とつながりたい

### 重ね押しスタンプラリー 参加料 無料

館内5カ所でスタンプを設置。重ねて押すと素敵なイラストができます。

### 直木賞受賞作『塞王の楯』文庫化記念 『塞王の楯』ゆかりの大津展 入場料 無料

『塞王の楯』にゆかりのある観光スポットをパネルで紹介。また『塞王の楯』の一言感想文や今村翔吾先生へのメッセージなどを自由に書いてパネルに貼れるコーナーや今村先生と一緒に写真が撮れるフォトスポットもあります。  
場所 大津市歴史博物館2階展望フロア

郵便はがき

5200037

おそれいますが  
切手を  
お貼りください

滋賀県大津市御陵町2-3  
びわ湖大津観光協会  
『塞王の楯』ゆかりの  
大津スタンプラリー係

キリトリ線

スタンプラリー応募用紙

ふりがな		
お名前	年齢	代
〒	住所	
電話番号		

【個人情報の取り扱いについて】をご確認・ご同意の上、必要事項をご記入ください。



## 今村翔吾先生 プロフィール

1984年京都府生まれ。滋賀県在住。ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー。「童神」で第10回角川春樹小説賞を受賞。「童神は『童の神』と改題/角川春樹事務所)。第160回直木賞候補(2018年下半年)にもなった。2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞。『じんかん』(講談社)で第163回直木賞候補、第

11回山田風太郎賞受賞。2021年羽州ぼろ鳶組シリーズ(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞。2022年『塞王の楯』で第166回直木三十五賞受賞。

また、講演・テレビなどに出演するほか、2021年11月には大阪府箕面市にある書店を事業承継し『きのしたブックセンター』の書店経営を行う。TBS 報道番組 (JNN 系列)『Nスタ』レギュラーコメンテーター出演中。



©SHIRO KOMATSU

### 賞品紹介

SECRET

ご城印のデザインはもうご期待!

今村翔吾先生書き下ろしオリジナルご城印を各期先着500名様にプレゼント!

※デザインは第1期・第2期で変わります。

5つすべてのスタンプを集めるとさらに抽選で10名様にプレゼント!!

今村翔吾先生サイン入り文庫本(上下巻)



## 『塞王の楯』ゆかりの大津スタンプラリー

『塞王の楯』ゆかりの大津のスポットを巡ってスタンプを3つ以上集めると今村翔吾先生オリジナルご城印をプレゼント(各期先着500名)。

またすべてのスタンプを集めると抽選で今村翔吾先生のサイン本をプレゼント。ぜひご応募ください。



### 大津祭曳山展示館

スタンプ設置場所 ▶ ちまき展示前(有料エリア)

TEL.077-521-1013



大津祭は湖国三大まつりの一つに数えられ、国指定重要無形民俗文化財です。現在13基ある曳山はいずれも江戸時代に制作されたもので、各曳山にはからくり人形が乗っているのが特徴です。毎年10月に宵宮、本祭が行われますが、大津祭曳山展示館ではいつでも曳山やからくりをご覧いただくことができます。大津祭曳山展示館の横には大津城築城時の可能性がある石垣が残されており、今も見ることができます。



### 大津市歴史博物館

スタンプ設置場所 ▶ 常設展入口

TEL.077-521-2100



大津城主であった京極高次に関する企画展を今夏開催。「塞王の楯」では穏やかな思いやり深い城主として大津城の戦いで活躍する様子が描かれています。企画展では歴史資料を通じて京極高次とはどのような人物であったのか感じていただけます。このほか常設展示ではテーマ展示と年表展示に分け、大津宮、壱田・坂本・大津百町の町並み模型ほか、大津絵や近江八景など、文化・産業にいたるまで幅広く実物資料とともに紹介しています。



### 西教寺

スタンプ設置場所 ▶ 大本坊売店

TEL.077-578-0013



穴太衆の美しい石積みが続く坂本の高台に、戦国武将明智光秀の菩提寺「西教寺」があります。かつて明智光秀の居城として築かれた「坂本城」の石垣は、近くに穴太衆の拠点があったことから穴太衆が手がけた可能性があります。境内には明智光秀一族の墓や坂本城から移築した総門、資料館、穴太衆の庭のほか、豊臣秀吉の伏見城から移築した客殿があり、作品の世界観を楽しむことができます。



### 三井寺

スタンプ設置場所 ▶ 金堂外陣裏売店

TEL.077-522-2238



大津城攻撃のため西軍が本陣を敷いた長等山の中腹に三井寺はあります。一説には観音堂のあたりから砲撃を行ったといわれています。一時期豊臣秀吉により堂宇を解体されましたが、後に毛利輝元や徳川家康などの働きかけにより復興しました。



### 翔吾ナカマチ

スタンプ設置場所 ▶ 1F階段付近

TEL.077-572-8522



2023年に大津ナカマチ商店街にオープンした「YUKUMO KAERUMO 大津 NAKAMACHI」2階にある「塞王の楯」の体感スペース。ギャラリー内には作品をイメージした墨絵画家の菊田一朗氏の作品や書師 秀蓮氏の作品を展示しています。またギャラリーの一角には大津城のジオラマも展示されていて、かつて湖上の城であった大津城を見ていただけます。1階にはBAL NAKAMACHIがありほっと一息つくのびたりです。



## 応募方法

- このページに記載されている5箇所のスタンプポイントをめぐってスタンプを応募用紙に押します。  
※有料施設内にスタンプが設置されている場合は、施設入場料等が必要になります。
- 大津祭曳山展示館・大津市歴史博物館・西教寺・三井寺のうち3つスタンプを押したら、その場でチェックを受けてご城印をゲットしてください。
- さらに5箇所すべてのスタンプを押した応募用紙は最後のスタンプポイントで投函するか郵送でお送りください。今村翔吾先生サイン入り文庫本プレゼントにご応募できます。

【応募期間】

2024.6/20(木) ▶ 11/30(土) 必着

【抽選結果】 12月中旬頃、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

【個人情報の取り扱いについて】

スタンプラリー応募にあたってご提供いただいた個人情報は、以下の目的でのみ使用いたします。①当選者への賞品の発送 ②上記に関する連絡 ③事業の参考とするための個人を特定しない統計情報の形での利用。頂いた個人情報は、応募者ご本人の同意がある場合を除いて、第三者に提供されることはありません。

直木賞受賞作『塞王の楯』  
文庫化記念

## 『塞王の楯』 ゆかりの大津 スタンプラリー

《第1期》2024.6/20(木) ▶ 8/31(土)

《第2期》2024.9/1(日) ▶ 11/30(土)

※太枠の施設のスタンプ3つで先着プレゼントを差し上げます。

キリトリ線

大津祭曳山展示館

大津市歴史博物館

西教寺

三井寺

翔吾ナカマチ

先着プレゼント  
チェック

## 『塞王の楯』紹介

第166回直木賞受賞作品 今村翔吾著『塞王の楯』

「最強の楯」VS「至高の矛」  
近江国・大津城を舞台に、石垣職人「穴太衆」と鉄砲職人「国友衆」の宿命の対決を描く究極のエンターテインメント戦国小説。

集英社文庫刊 定価(各)880円(税込)

